



学塾通信 12月号（第84回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

12月23日(月)～1月3日(金)は通常授業は実施しません。
12月23日(月)～30日(月)は冬期講習会・入試直前特訓のみ実施します。
12月31日(火)～1月3日(金)は年末年始休暇で休校となります。

いよいよ本格的な入試シーズンを迎えます。

直前期になると、できていないことが気になり焦る人もできます。

そのような場合でも落ち着いて対策を考えましょう。みなさんに見てほしいポイントは「正答率」です。

できていなかった問題は本当に解く必要がある問題なのでしょうか？

10月の学塾の講師会で伝えた内容をほんの少しだけお話しします。

公立高校の入試問題を見てみましょう。正答率が80%を超えるような問題であれば当然正解をする必要がありますが、正答率が1%を切るような問題であれば多くの生徒は無理して解く必要はありません。間違えた問題は確実に点数を取るべき問題だったのかどうかを考えるようにしてください。

公立高校入試の出題傾向として、英語は後置修飾・SVOC・疑問詞疑問文、数学は資料の整理・植木算の知識を使う問題など、出題される問題は毎年ある程度決まっています。

全国的に大学入学共通テストの試行テストを意識した問題のつくりが変わってきています。そのため、国語の読解や社会の公民については最新の問題に加え、他の都道府県の問題を解くほうがよいです。

みなさんが自分だけでこのような分析をし、対策をするのは難しいでしょう。

私たちは入試傾向やその対策についても1年を通して考えてきています。ですから、ここから先は担当講師のアドバイスをしっかりと聞き、確実に取り組んで欲しいのです。

これまでの日々の学習だけでなく、実力テスト前の自主課題や講習会。しっかりと取り組むことができましたか？ 自信を持って「はい！」と答えられる人、そうでない人、すべての受験生に残された時間は同じです。

「できることはすべてやった」そう思って入試当日を迎えることができるように、一日一日、できることを増やしていきましょう。

保護者のみなさま、入試までの残り期間もわずかとなってきました。不安になることもあるかと思いますが、お子様の応援団長として温かい声かけをお願いいたします。

○冬期講習会について

12月23日(月)～1月5日(日)まで冬期講習会・入試直前特訓を実施します。

この期間中、通常授業は実施しません。

講習会の申し込み締め切りは12月7日(土)です。申込書を同封しております。

ご不明な点がございましたら教室までご連絡をお願いいたします。

○次年度の変更点について

より良い指導のために、次年度もコース内容の新設・内容変更を行います。

変更前	変更後	備考
G-kids コース 1:6 までの個別指導	G-kids コース 1:3 までの個別指導	定員減 授業料に変更はありません
スタンダードコース	プレミアムコースへ名称変更	1:1 コースは スーパープレミアムコースへ 名称変更
	公立中学生コース	新設※
公立中学生 5教科セットコース 個別指導を2コマ 映像授業を3コマ	公立中学生 5教科セットコース 個別指導を3コマ 映像授業を2コマ	中学3年生 34,000円→36,000円に変更

☆小学生☆

○G-kids コースの3年生について

G-kids コースは小学1～3年生まで対象の特別コースとなっています。新年度からは4年生となりますので、プレミアムコースか中学受験コースに進んでいただくことになります。

どちらも授業時間は、それまでの60分から75分になります。

中学受験コースは2月、プレミアムコースは3月が新年度となります。

○新中学1年生について

国私立中学進学者を除き、3月から全員が高校受験コースへの進級となります。

進学先で部活動をする予定の方は、6講目・7講目の授業に移動しておくことをおすすめします。現在も、堀江中のバスケットボール部・吹奏楽部の方の多くが7講目に来ています。仮入部が終わる5月から遅い時間帯に変更したいという声も毎年いただきますが、その場合、二つご留意いただきたいことがあります。

- ・ ご希望の時間帯に席が無い可能性がある。
- ・ 遅い時間帯(授業終了時刻:21時50分)の生活リズムに合わせるまで時間がかかる。

以上から、新年度が始まる3月から6・7講の席を押さえておくことをおすすめします。

☆中学1・2年生☆

○進路に対する意識について

近年の高校入試問題は、大学入学共通テストを意識したような作問になってきています。

これまでは、中学3年生の春休みから積み上げていき、冬休みから入試まで直前特訓を行うという形で進めてまいりました。しかし、これからは1・2年生からでも少しずつ準備をしていく必要があるように感じています。

長期休暇の講習会や特別講座についても、必須受講は3年生のみですが、できる限り受講するようにしてください。次年度は非受験生対象の特別講座も実施していきます。

※○公立中学生コースについて

新年度(3月)から公立中学生コースを始めます。

75分の授業のなかで「すらら」と「個別指導」を組み合わせて指導をする授業スタイルです。

普段から英語・数学以外の科目も受講していただけるような形態を考え開講することにいたしました。

講座の性質上、週に2回からの受講とさせていただきます(定員4名、授業時間帯は平日6・7講限定)。

対象者は定期テストで30～80点台までの方とさせていただきます。それ以外の方についてはプレミアムコース(1:2)での受講をお願いいたします。

○堀江中学 早朝学習会・テスト前学習会について

毎回遅刻をしてくる方がいます。時間に間に合うように来てください。

改めて入塾時の約束の一部を掲載しておきます。

自主学习教室・テスト前学習会・早朝学習会ともに無料で実施しております。

「経済的理由で勉強したくてもできない」ということがないように、すべての塾生に門戸を開いています。内容としては、受講科目だけでなく全教科対応をしています。

「とりあえず無料だから」と申し込んだにも関わらず、遅刻や無断欠席をするということがないようにしてください。私たちは申し込んだ方の席やプリントを用意し、人数相応の人員を確保しています。このような時間があること自体を貴重と思い、しっかり勉強する意志がある方のみご参加願います。

○新中学3年生について

3月から受験学年がスタートします。1年間の流れについては2月予定の新年度保護者会でお伝えする予定です。

大きなイメージとしては私立専願、公立問わず12月の冬休みからは、各自が受験する予定の入試問題に取り組むことができるような進度で進めていきます(ただし文理学科などの難関校を受験する予定の方は9月頃から対策ができるような進度で行います)。

年明けに新年度保護者会の案内を配布しますので、ご確認をお願いいたします。

☆中学受験生☆

いよいよ、統一日までのカウントダウンが始まります。近年の中学受験をみていると初日から3日目までで試験を終える生徒がほとんどです。自主学習においては「当日まで何をすればよいのだろう?」と気になる時期だと思います。

ひと言で言うと、これまで解いてきた問題集をもう一度解き直すのがよいです。解くべき問題とそうでない問題の見極めについては、9月から入試問題をこなしてきていることで上手になってきています。そうすると解くべき問題を落とさないことが最も重要になります。

解くべき問題というのは、これまでやってきた問題集レベルの問題になります。

これまでやってきたことを総チェックする意味で、問題集を解き直してみましよう。

○4・5年生について

中学受験コースは入試の時期が1月のため、他コースより早く2月が新年度となります。

新5年生の3教科受験者は算数・算数・国語・理科の週4コマとなります。

日時の調整をよろしくお願いいたします。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト(5年生・6年生)

11月24日(日)

模試テスト受験後は必ずやり直しをしましょう。

☆高校受験生☆

入試直前特訓が12月21日からスタートします。

この講座では入試模擬(5教科)と解説授業を繰り返します。入試までの最後の講座となります。

目指す学校によって求められることが変わりますので、そこを見極めながら個々に応じた学習指導を行っていきます。詳細は入試直前特訓の案内をご確認ください。

○模試のご案内

五ツ木模試 12月15日(日)

必須受験です。

今回が必須受験の最終回です。

1月は任意受験となりますので、受験を希望される方のみ申込書の提出をお願いいたします。

学塾【URL】 <http://gakujoyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujoyuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujoyuku/>